

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名		林務課	事業No.	190
会計		一般会計		
事業区分		政策	実施区分	継続
開始			終了	
事務事業名		治山関連事業		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			地域経済活性化プログラム
				飯田市森林整備計画
	法令・例規等			
事業目的		対象	保安林・治山事業区域内の民有林	
		意図	森林荒廃地の早期回復により保全と再生を図る	

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	森林、道路、人家を守るため、県単の公共治山事業で採択されなかった小規模な箇所を市単独事業で実施しました。飯田市の重要な水源地である松川入地区において、国が進めている民有林直轄治山事業を円滑に行うため、関連改良工事を実施しました。		県治山事業の関連工事 国直轄治山事業関連の林道松川入線整備				979 1,339					
		その他の経費				0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	治山関連工事		箇所	2	1	2	2	2	2			
	松川入線改良施工延長		m	50	50	50	50	50	13			
1年度決算(千円)	予算額		2,326	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		2,318									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		2,318										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	22	2	984	979	治山関連事業費
2	1	6	2	2	25	1	1,342	1,339	直轄治山環境整備事業費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	近年、豪雨や台風が多く、土砂災害発生の危険性が年々高まっており、一層の事業推進を図る必要があります。
上記の課題解決のための有効策	優先順位の高い箇所から工法を検討し、効率化を図ります。
次年度に向けての取り組み	保全対象を明確にし、優先順位をつけ実施していきます。